

# やまぐち 市議会だより

6  
9  
3月  
定例会  
12

NO.67

## 好きです やまぐち

|            |    |
|------------|----|
| 定例会特集      | 2  |
| 議案の審議結果    | 5  |
| 委員会ア・ラ・カルト | 6  |
| 市長に聞きたい!   | 8  |
| 議会からのお知らせ  | 15 |





# 令和5年度「元気山口 新たな歩み」予算

過去最大

一般会計

## 950億8,000万円

賛成多数で  
可決

### 3月 定例会

2023年  
2/17~3/16

上程された議案

予算

23件

条例

20件

事件議決

11件

諮問

7件

委員会提出

3件

予算について、さらに詳しく知りたい方は、市ウェブサイト掲載の「令和5年度当初予算資料」をご覧ください。



市報4月1日号に  
特集記事あり。



〈議会最終日の各会派からの討論から抜粋〉

予算の中身について、その賛否とともに様々な意見が述べられました。

## 予算全体

- 令和5年度を初年度とする第二次山口市総合計画後期基本計画に紐づけされる新年度予算には、様々なプロジェクトが盛り込まれ、注目と期待をしている。
- 未来に向けた「人」への投資となることを大いに期待している。
- 歳入では市税及び地方消費税の増額が見込まれることから、そうした財源を活用し必要な方へもれなく支援をしていく市独自の施策が必要だ。
- 予算編成方針では、事業のビルドアンドスクラップを積極的に行う方針とされていたが、予算の中でスクラップされたものがほとんどなかった。

## 農山村づくり

- 「農山村づくり推進課」の新設は、農山村エリアの活性化や移住・定住促進に繋がることから期待する。
- 「農山村にぎわい計画」は、地域交流センターや地域団体にしっかりと理念と予算を共有して取り組んでいただきたい。
- 農山村の活性化のためには、「車に乗れなくなったらここでは暮らせない」とならないよう公共交通ネットワークを整備、維持してほしい。
- 農山村エリアの経済的な活性化を進めながら、都市部を含めた移住定住にもしっかり取り組まれることは「農村部と都市が共存共栄するまちづくり」につながる。
- 「みどりの食料システム戦略推進事業」での地域循環型農業の取組をはじめとした施策・事業展開に期待する。



関係人口体験プログラム in 南部エリア

## 農林水産業の新規就業者支援 【6,502万円】 農業経営支援 【8,318万円】

慢性的な人手不足に悩む第1次産業への、新たな担い手の確保や育成に向けた現地での就農体験や、経営ノウハウ等の習得に向けた実践的な研修への支援・資金支援などを行うほか、本市独自の支援として、経営開始に伴う農業機械・施設への支援、新規就業者の定住に向けた家賃補助を行う。

### 指摘・要望

- 新規就業者への支援が拡充され、新規林業従事者への支援事業費も新たに計上されたことを評価する。
- 新規就業者の課題である技術の習得と経営開始までの施設整備等へのきめ細かい実効性のある事業の効果を期待する。
- 農業経営者への機械等の支援も重要だが、人材の確保、後継者の育成、新規就農対策も喫緊の課題だ。組織改編を契機にしっかり取り組むべきだ。
- 親子間で農業経営を継承する場合の柔軟な運用と、農業と兼業する場合も支援の対象となるよう制度の拡充を求める。

# 「ずっと元気な山口」の実現

～誰もが活躍し

まちもひともしも未来も 元気な山口に～

農山村と都市が  
共存共栄する  
まちづくり

今の市民生活を豊かにし、  
安心して元気に暮らせる  
まちづくり

未来に向けた  
チャレンジを支える  
まちづくり



## 今後の経営状況は

～山口市財政運営計画（案）から見る今後～

問 人口規模や財政規模が似ている「類似団体」と比較すると、山口市の「公債費」（借入の債務）は高く、人口1人当たりの負担額も、類似団体の平均と比べると2万5,000円ほど高い。大型公共事業の影響や収入の減少で、「公債費比率」が上昇すると懸念する。

答 指摘のとおり計画期間内に上昇することを見込む。自主財源の市税、特に、固定資産税が伸びてきているので、後期基本計画に位置づける社会基盤整備、まちづくりの仕上げにしっかりと取り組む。

答 歳入歳出を踏まえた財政収支は、約39億円から約66億円の財源不足を見込み、基金から繰り入れる。令和9年度末時点の基金残高の目標を80億円以上とすることで、計画期間終了後も、政策的に柔軟に活用できる基金を一定程度確保したい。

## 新本庁舎整備事業

- 市内産木材の活用や型枠工などの市内業者への発注は難しいようだが、大規模建設工事であり、市内業者が1社でも多く携われるよう取組を求める。
- 昨今の資機材の高騰や人手不足の課題を克服し、適宜調整を行いつつスムーズな建設工事となるよう要望する。

## JR山口線「中園」新駅

- 設置には、相当な投資が必要となる可能性もあり、JR西日本にも応分の負担をいただき、国や県も巻き込んで、新駅に関連するまちづくりにもしっかりと投資をしていく道筋の構築を要望する。
- 通勤・通学・通院・施設利用者などの増加見込みについての調査をこれから行うとしているが、この調査自体が必要か。
- 広く丁寧に市民の意見と要望を聞いて、市内のどこに住んでいても移動手段に困らないまちにしていきたい。

## （仮称）湯田温泉パーク整備事業

【11億3,045万円】

令和5年度は、建設工事着手とプレイベントを実施。

- 子供たちや若者が集い遊べる場所として期待する。
- インクルーシブ遊具の導入などユニバーサルデザインに配慮した設計を評価する。
- 建設することが目的となっていないか。何のための施設なのかという目的から逆算して精査することを切望する。
- 「何のための誰のための施設なのか」をより明確にするために、湯田温泉パークの機能性を具体化すべき。



施設の整備イメージ

- 経済波及効果の説明はあるが、費用対効果(B/C=1以上)の具体的な説明がない。
- イベント開催時の騒音など精度の高い調査数値は早めに関示を求める。



## 小中一貫教育

～コミュニティ・スクールを基盤とした義務教育  
9年間の連続性のある学びを目指して～

小学校6年間と中学校3年間の義務教育9年間を一体的なものとしてとらえ、中学校区の小・中学校のめざす子ども像を共有し、9年間の系統性を確保した教育課程を編成・実施した上で、一貫性のある支援・指導によって子どもたちの育成にあたるのが「小中一貫教育」です。

### 指摘・要望

- 小・中学校がベクトルを揃えて、子どもたちのために同じように指導していくことが、大変効果的である。
- 子どもに関わる団体などにしっかり伝える機会の確保や部局横断で連携するなど、スピード感を持つべきである。
- 中1ギャップの解消は大きな目的のひとつ。
- 小中一貫教育にすることが、中1ギャップの解消に適切な手法とは思わない。
- 小中一貫教育を推進するためには、子どもたち・保護者を含む地域と一体となった取組が不可欠だと考える。
- 山口市の特色あるコミュニティ・スクールの取組を生かしていただきたい。
- 教育者ではない地域が教育に介入するということはどうなのか、慎重になるべきだ。
- 「本物の学力」という本市独自の学力観である非認知能力の向上を強調されているが、学力偏重とならないようにすべきだ。

## 地域づくりの拠点としての 地域交流センターの在り方が議論に

**問** 協働のまちづくりの中でその拠点である総合支所や地域交流センターの整備が進められてきた。令和5年度予算にも平川、大内、小鯖の地域交流センターの建て替えや機能強化といった方向性が示されているが、今後の在り方、整備の方向性について問う。

**答**

**平川** エレベーターがなく、バリアフリー化されていない。災害時の避難場所機能の強化等の課題を検討し、利便性も踏まえ現地での建て替え整備を行う。

**大内** 老朽化や、人口規模及び利用状況から施設の狭あい化が指摘されてきた。山口県農業試験場跡地利用基本構想の最終案に地域交流センターやグラウンド等を核とした交流空間の形成が掲げられたところであり、今後も地域の意見を取り入れながら検討していく。

**小鯖** エレベーターがなく、バリアフリー化されていない。災害時の避難所機能の強化が課題。施設自体の機能強化に加え、農山村エリアの地域交流センターとして、地域の暮らしを支える拠点としての役割確保を念頭に入れたセンター機能の強化や複合化、集約化等についても検討する。

## 国へ提出します !!



最終日に教育民生委員会から提案され、全会一致で可決しました。  
意見書の全文は市議会ホームページに掲載しています。



### 带状疱疹ワクチン接種に係る助成制度の 創設や予防接種法に基づく定期接種化を 求める意見書

導入年齢に関する課題を含めたワクチンの有効性等の確認を早急に行い、法に基づくワクチン接種に係る助成制度の創設や定期接種化を国に求めるものです。



意見書の全文  
(市議会ホームページ)

## 市の会計事務の在り方は



**問** 正しい数字に基づいた的確なデータ分析で、経営戦略、デジタル化等を進める中、今後の会計事務の在り方は。

**答** 年間で、約15、6万件の歳入歳出伝票を処理する。こうした伝票処理の時間、業務量を削減し、効率化を図るため、デジタル技術を最大限活用し、業務効率化の改善を実施してきた。情報系システムの電子決済等の導入で、現在の紙ベースの業務を将来的に効率化することができる。

**問** 実際の予算執行は、通常、支出が先行し、事業終了後に国・県等からの補助金等が交付されるので、収入と支出の時期が合わず、年度末などに一時的な資金不足もあると思うが、市の対応は。

**答** 資金不足が想定される時期には、市条例に基づき、財政調整基金等を一時的に支払準備金に繰り入れて活用する「繰替運用」で対処する。今後とも、的確な収支の予測に努め、必要な場合には、追加の繰替運用や一時借入金により対応する。

# 議案の審議結果

## ■全員賛成で可決した議案

- 予 算**
- 令和5年度山口市介護サービス事業特別会計予算
  - 令和5年度山口市鑄銭司第二団地整備事業特別会計予算
  - 令和5年度山口市地下下水道事業特別会計予算
  - 令和5年度山口市国民宿舎特別会計予算
  - 令和5年度山口市特別林野特別会計予算
  - 令和5年度山口市水道事業会計予算
  - 令和5年度山口市簡易水道事業会計予算
  - 令和5年度山口市公共下水道事業会計予算
  - 令和5年度山口市農業集落排水事業会計予算
  - 令和5年度山口市漁業集落排水事業会計予算
  - 令和4年度山口市一般会計補正予算(第9号)
  - 令和4年度山口市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)
  - 令和4年度山口市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)
  - 令和4年度山口市介護保険特別会計補正予算(第3号)
  - 令和4年度山口市介護サービス事業特別会計補正予算(第2号)
  - 令和4年度山口市鑄銭司第二団地整備事業特別会計補正予算(第2号)
  - 令和4年度山口市国民宿舎特別会計補正予算(第2号)
  - 令和4年度山口市特別林野特別会計補正予算(第1号)
  - 令和4年度山口市一般会計補正予算(第10号)

- 事 件 議 決**
- 山口市・萩市・防府市消防通信指令事務協議会の設置について
  - 山口県市町総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び山口県市町総合事務組合の共同処理する事務の変更並びに規約の変更に関する協議について
  - 山口県市町総合事務組合の財産処分に関する協議について
  - 市道路線の認定について
  - 山口市新本庁舎棟新築工事の請負契約の締結について
  - 山口市新本庁舎棟新築電気設備工事の請負契約の締結について
  - 山口市新本庁舎棟新築機械設備工事の請負契約の締結について
  - 山口市スポーツの森西京スタジアム天井・屋根等改修工事の請負契約の一部を変更することについて
  - 秋穂漁港海岸(大海地区)海岸保全施設整備工事の請負契約の一部を変更することについて
  - 道の駅あいお移転整備事業用地の取得について

- 条 例**
- 山口市職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例
  - 公益的法人等への山口市職員の派遣等に関する条例の一部を改正する条例
  - 山口市使用料、手数料徴収条例の一部を改正する条例
  - 山口市子ども・子育て会議設置条例の一部を改正する条例
  - 山口市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
  - 山口市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
  - 山口市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
  - 山口市休日・夜間急病診療所設置条例の一部を改正する条例
  - 山口市国民健康保険条例の一部を改正する条例
  - 山口市地域交流センター設置及び管理条例の一部を改正する条例
  - 長門峡自然休養村管理センター設置及び管理条例を廃止する条例
  - 道の駅「きらら あじす」設置及び管理条例の一部を改正する条例
  - 山口市道路占用料徴収条例の一部を改正する条例
  - 山口市法定外公共物管理条例の一部を改正する条例
  - 山口市道路及び水路整備事業分担金徴収条例の一部を改正する条例
  - 山口市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例
  - 山口市営住宅条例の一部を改正する条例
  - 山口市営特定公共賃貸住宅条例の一部を改正する条例
  - 山口市営地域優良賃貸住宅条例の一部を改正する条例
  - 山口市水道事業等の設置等に関する条例の一部を改正する条例

- 諮 問**
- 人権擁護委員の候補者の推薦について(敬称略)
- |           |            |
|-----------|------------|
| 阿川 安廣(新任) | 久保田 文子(再任) |
| 上田 雅憲(再任) | 中原 みどり(再任) |
| 日下 秀圓(再任) | 村田 和子(再任)  |
| 福江 秀子(新任) |            |

- 委 員 会 提 出**
- 山口市議会個人情報保護条例
  - 山口市議会会議規則の一部を改正する規則
  - 带状疱疹ワクチン接種に係る助成制度の創設や予防接種法に基づく定期接種化を求める意見書の提出について

## ■賛否が分かれた議案と審議結果 (○は賛成、×は反対)

| 議 案  |                        | 審 議<br>結 果 | 未<br>来<br>志<br>行<br>山<br>口 | 県<br>都<br>創<br>生<br>山<br>口 | 公<br>明<br>党 | ふるさと共創山口 | 市民クラブ | 高<br>志<br>会 | 日本共産党 | 徳<br>孤<br>会 | 地域政党<br>やまぐちの風 | 最<br>燃<br>焼 |
|------|------------------------|------------|----------------------------|----------------------------|-------------|----------|-------|-------------|-------|-------------|----------------|-------------|
| 予 算  | 令和5年度山口市一般会計予算         | 可決         | ○                          | ○                          | ○           | ○        | ○     | ○           | ×     | ○           | ○              | ○           |
|      | 令和5年度山口市国民健康保険特別会計予算   | 可決         | ○                          | ○                          | ○           | ○        | ○     | ○           | ×     | ○           | ○              | ○           |
|      | 令和5年度山口市後期高齢者医療特別会計予算  | 可決         | ○                          | ○                          | ○           | ○        | ○     | ○           | ×     | ○           | ○              | ○           |
|      | 令和5年度山口市介護保険特別会計予算     | 可決         | ○                          | ○                          | ○           | ○        | ○     | ○           | ×     | ○           | ○              | ○           |
| 事件議決 | 第二次山口市総合計画の基本構想の変更について | 可決         | ○                          | ○                          | ○           | ○        | ○     | ○           | ×     | ○           | ○              | ○           |

山口市議会では、「総務」「教育」「民生」「生活環境」「農林建設」「予算決算」の常任委員会を設置し、各委員会が所管する部局の議案や業務等の審査・チェックをしています。

各委員会の所属議員、所管する部局、日程など、詳しくは市議会ホームページに掲載しています。



## サイコロきつぷで大にぎわい、観光客のおもてなしを万全に

JR西日本の「サイコロきつぷ」の行き先に湯田温泉駅が選ばれ、大勢の観光客が訪れるきっかけとなった。期間中は、市内宿泊施設も満室、昼の飲食店も大行列になるなど、おもてなし面での課題も見えた。大阪・関西万博等に向けて、市内のみならず、7市町とも連携した誘客策を検討していきたい。

(担当部局…交流創造部)



### 委員の意見

・しっかりと予定を立てずに訪れた人でも、また来たいと思えるよう、関係団体とも連携してしっかりと受入れ体制を整えていただきたい。

生活環境  
委員会



## 観光の目玉、国宝瑠璃光寺五重塔改修中の影響は

70年ぶりの大改修中に、その時しか見ることができない姿を楽しんでいたための観光商品の開発を進めている。大内文化ゾーンにある他の施設の魅力も向上させることで、回遊性も高めていきたい。

(担当部局…交流創造部)



山口ゆらめき回廊期間中の五重塔

### 委員の意見

・早い段階での情報提供など、影響が大きい観光業、宿泊業者等とも緊密に連携して進めていただきたい。

生活環境  
委員会



## 消防団活動のさらなる充実と負担軽減のために

消防団活動のさらなる充実と負担軽減を図ることを目的に、消防団が地域防災の維持強化のために行う人材育成や入団促進などの自主的かつ持続的な活動を支援する助成金制度を創設する。助成金は、単年度会計処理を原則とし、年度ごとに、精算と事業内容の精査をし、実績に応じて見直しを行うこととしている。(担当部局…消防本部)

### 委員の意見

・消防団活動の負担軽減等のために、制度が新設されたことを評価する。  
・制度が適切に運用されるよう丁寧な対応を求める。

総務  
委員会



## 新本庁舎棟新築工事業者決定！市内業者の活用を

新本庁舎棟整備事業の本体、電気設備、機械設備工事について、それぞれを受注する特定建設工事共同企業体が決定した。

これら3件の工事については、総合評価方式による一般競争入札を採用し、価格以外の評価の視点として、企業の技術力と地域貢献度に重点を置き落札者を選定した。

(担当部局…総務部)



**問** 市内業者を活用することの担保と、実際に活用したかどうかの確認はどのように行うのか。

**答** 企業の地域貢献度の評価に当たり、下請や資材調達に係る市内業者の活用割合について提案を受けている。今後、提案内容の確実な履行の担保と不履行時の違約金に関することも盛り込んだ協定を締結する予定としている。実際の活用状況は、年2回の報告と最終報告の際に、領収書等で確認する。

総務  
委員会





## 学校図書館図書の充実を

教育民生  
委員会

文部科学省が定める学校図書館図書標準において学校図書館に整備すべき蔵書冊数が示されているが、市内10校で未達成となっている。最新の知識、情報等を踏まえた図書の整備ができるよう各学校と連携しながら、新年度予算の執行により図書標準の達成に向け改善していく。また、その際には、不要となった図書の廃棄とのバランスが不可欠であることから、更新すべき図書の対象を示した全国学校図書館協議会の学校図書館図書廃棄基準に基づき、適切な廃棄を進め、学校図書館図書の充実を図っていく。

(担当部局…教育委員会事務局)



## 待機児童解消に向けた 放課後児童クラブ整備の考え方

教育民生  
委員会

定員拡大を実施することで待機児童数の減少につながっているとは考えているが、令和5年度においても待機児童は発生する見込み。今まで、基本的には公設民営で取組を進めてきたが、待機児童解消に向け、今後は積極的に民設民営、あるいは公共施設や空き店舗などの民間施設の活用も含めて地域の実情に応じた運営と整備の在り方を検討していきたい。その場合、支援員と施設を併せた検討が必要と考えている。

(担当部局…こども未来部)

**問** 公設での施設整備は限界にきている。民間が参入できるルールづくりを早急に進めるべきだ。

**答** 待機児童が急激に増加している中、公設の施設整備の取組だけでは課題の解消が困難になっている現状を踏まえれば、民間参入の方針について早急に検討し、事業化していく必要があると思っている。令和6年の開始を目指して検討したい。



## 市営住宅等の 入居者資格要件の拡充

農林建設  
委員会

特定優良賃貸住宅の供給の促進に関する法律施行規則の改正に伴い、里子について同居親族に準ずるものとして入居資格要件を拡充するため、関係条例を改正する。

(担当部局…都市整備部)

里子とは…児童福祉法の規定により里親に委託されている児童



## 農山村づくり推進課の創設

農林建設  
委員会

中山間、農山村地域の地域経済活性化に向けた移住定住の促進強化のため、定住促進課を令和4年度に新設された農林水産部に移管し、様々な事業展開を図ってきた。

令和5年度において、人口減少が進む農山村エリアの地域経済の活性化や移住定住施策等を総合的に推進するため、定住促進課を再編し、農山村づくり推進課を設置する。

引き続き、農山村エリアの活性化にしっかりと取り組んでいく。

(担当部局…農林水産部)

### 委員の意見

- ・農山村にぎわい計画に基づき、スピード感と実効性を確保しながら取り組んでいただきたい。

### 委員の意見

- ・市民にとって利便性が高まるとともに、里親に対する認識が浸透していくものと期待する。
- ・十分な周知を行っていただきたい。



# 市長に聞きたい! どうなる? これからの山口市

★議員が何を質問したか読んでみましょう! ★一般質問の制限時間は質問と答弁を合わせて50分です。  
★質問と答弁の映像は各議員の二次元コードから見るすることができます。  
※必要な場合には二次元コードリーダーをインストールしてご覧ください。※情報の受信にかかる通信料は利用者負担となります。

## 都市 若者や子育て世代に選ばれるまちづくりに向けて

**問** 若者や子育て世代に光を当てたまちづくりを目指していかねばならないものと考えます。後期基本計画の策定を通して、今後5年間のまちづくりを市長はどのように進めていかれるのか伺う。

**答** 学生が希望に応じて暮らし続けられるよう若者の雇用場の確保や働きやすい職場環境づくりをしつかりと進めていく。県内で20代前半の若者人口が最も多く、若者年齢の比率が高い本市の状況において、若者の遊び場や交流の場の充実を求めるニーズに応える形での生活環境の整備促進につながる取組を推進していきたい。また、子育て世代には、きめ細やかな相談支援体制の強化やニーズに沿った情報発信、子育て家庭の負担軽減、特色ある先進的教育環境づくりを進めていきたい。



未来志行山口  
坂井 芳浩

さかい よしひろ

## 定住 21地域づくりと農山村活性化について

**問** 農山村エリア9地域の地域活性化策について伺う。

**答** 定住促進や交流の創出につながる形で、地域それぞれの特性を踏まえた農山村にぎわい計画の策定を進め、地域経済活性化に取り組み。また、地域交流センター等を中心としたエリアにおける居住誘導を図り、地域の生活を支える拠点づくりを進め、移住定住促進の強化に取り組む。同時に、広域ネットワークの強化として、公共交通ネットワークの再構築や利用促進の取組、広域道路ネットワークの整備促進等を進め、都市農村交流、農山村間での連携促進につなげ、都市と農山村が連携補完し合う好影響・好循環の対流型のまちづくりを推進し、安心して暮らせる農山村エリアの形成、ずっと元気な農山村づくりを進める。

### 農山村エリア

仁保、小鯖、陶、鑄銭司、名田島、秋穂二島、秋穂、徳地、阿東地域の9地域

県都創生山口  
山本 貴広

やまもと たかひろ

## 就労 障がいのある方が就労できらめく!

**問** 指定管理者選定時の評価に、障がい者雇用の項目を加えてはどうか。

**答** 障がい者の雇用促進という、本市の施策への貢献が期待できることから、指定管理者の現状や制度構築に向けた課題等を踏まえた上で、他自治体の事例も参考に、よりよい指定管理者制度の構築に向けて検討したい。

**問** (仮称)湯田温泉パークに、障がい者の就労も視野に入れるべきと考えるがいかがか。

**答** 本施設の管理運営に係る業務は多岐にわたる。今後、施設の運営体制を具体的に検討していく中で、早朝や日中における短時間勤務、また、事例の紹介があったコンシェルジュや施設案内も参考にしながら、幅広い雇用形態を想定して検討していきたい。



公明党  
其原 義信

そのはら よしのぶ



## 行政 ポストコロナにおけるまちづくり

●その他の質問  
○地産地消  
○グリーン・トランスフォーメーション

問 5月8日から新型コロナウイルス感染症に位置づけられ、社会経済活動の後押しが本格化するが、本市のポストコロナにおけるまちづくりについてどうお考えか。

答 ポストコロナの地域経済について、2025年の大阪・関西万博を契機に、国や県との観光誘客と連携を図りながら、観光誘客キャンペーンやインバウンド誘客を推進するとともに、交流創出事業などを展開する。また、人材育成、デジタル技術の活用、地域脱炭素の推進などの新たな時代の流れを踏まえ、一体的に進めていきたいと考えている。



ふるさと共創山口  
**宮川 英之**  
みやかわ ひでゆき  


## 財政 今後、市のお財布(財政)事情はどうなる?!



問 財政運営計画案によると、市は基金を取り崩して収支黒字化を計画している。また、実質公債費比率8.0%未満、将来負担比率を160%未満と目標設定した。家計に置き換えると、支出が多いから貯金を取り崩している状況。この状況を変えるためには支出を減らさないとはいけないと考えるがいかがか。

答 財政運営計画に掲げる3つの方針を踏まえた具体的な取組として、歳入の安定した確保8項目、歳出の効率化の徹底10項目を位置づけ、安定した財政運営に向けて取組を進める。歳出面の取組としては、事務事業の見直しに關して、経常経費について事業の必要性や費用対効果、不用額の減少など行政評価システムによる不断の見直しを行う。

市民クラブ  
**部谷 翔大**  
へや しょうた  


## 生活 徳地地域づくりについて

問 医療提供体制の充実について伺う。

問 市道の除雪対応について伺う。

答 無医地区である三谷地区の集会所へ診療看護師が就き、診療所の医師が行うオンライン診療との連携の下、診療を実施されるとともに、本年中を目途に巡回診療車搭載の遠隔診療システムを通じた診療へ移行される予定となっている。



山口市徳地診療所

答 市道の除雪は市民生活を支える上で重要なインフラ機能の保持につながる。地域特性を考慮し、車両・人材の確保についても関係機関、関係事業者との調整や連携を通じて、効率的で持続可能な除雪体制の構築を図りたい。

高志会  
**伊藤 青波**  
いとう しょうは  


## 予算 新年度予算:子育て世代に直接支援で全力応援を

●その他の質問  
○農業の所得補償・価格保障制度の導入  
○新規就農者支援制度の拡充

問 側面的な支援を全力支援と後づけするのではなく、子育て世代にアンケートを実施しているのだから「子育てにはお金がかかる」という切実な思いに真つすぐ応える直接的な支援を充実させるべきと考えるがいかがか。

答 子ども・子育て支援の社会的基盤となる人づくり、場づくりをはじめとした諸施策を総合的に進めつつ、経済的な支援が必要な子育て世代への支援もしっかりと行いたい。そして関連する施策をあらゆる分野で進めていく。国等の動向を注視しながら、引き続き、子ども・子育て世代への施策展開や支援の在り方について検討を推めたい。



日本共産党  
**大田 たける**  
おおた たける  


## 上下水 農業試験場跡地利用における雨水排水対策

- 問** 農業試験場跡地利用においては、防災対策の観点から、雨水排水対策、浸水対策が重要な課題であり、排水能力を含めた整備促進が大内地区全体の安心安全につながると思うがいかがか。
- 答** 将来の土地利用によって、下流域へ影響を与えることも考えられ、流す対策でどのような手法が効果的か雨水幹線整備も含め検討していく。
- 農業 山口市がんばる農業者支援事業**
- 問** 山口市における農業を守っていくために、農家の生の声にしっかりと耳を傾け、対策を考えていただきたい。
- 答** 農家の皆様と接する機会等を通じ、意見をしっかりと聞き、本市の農業の実情を把握し、農家の皆様に寄り添った、きめ細やかな支援を行ってまいりたい。



京都創生山口  
**瀧川 勉**  
たきがわ つとむ

## 行政 20代の若者の転出超過抑制への取組について

- 問** ずっと元気な山口の実現に向けた、20代の若者の転出超過抑制への取組について伺う。
- 答** 令和9年度の市の目標人口約19万人を維持するためにも、若者の転出超過抑制は重要な課題であり、若者の本市での就職や定住に向け、主として次の取組を進める。
- ①やまぐち地域共創プラットフォームなどを活用した大学生の地域との関わり強化や、まちづくりへの参画を促進する。②魅力ある地域資源、イベント等の情報発信を強化し、暮らしを楽しむことができる環境づくりを進め、本市への愛着を醸成する。③企業の採用力強化、福利厚生充実のための助成金制度を創設し、若者の就職を支援する。
- その他の質問**  
○公共下水道の今後の整備



未来志行山口  
**梶山 俊哉**  
すぎやま としや

## 教育 中学校部活動の地域移行について

- 問** 国が公表したガイドラインでは、今後3年間を改革推進期間から改革集中期間と見直され、目標達成の時期がずれ込んだ印象を受けたが、教員の負担軽減を先延ばしすることなく、取組を前に進めていくべきと考える。現時点における市の方向性を伺う。
- 答** 地域移行に向けては、受皿の確保や運営費の保護者負担などの課題がある中、令和5年度は、本市の推進計画等を協議する会議体の設立や、コーディネーターの配置、児童生徒・保護者への意向調査、部活動指導員の増員等の実施を予定している。中学校部活動の教育的意義や役割を新たな地域クラブ活動に継承、発展させていくことは、全市を挙げて取り組むべき課題と考え、3年間の改革推進期間で、中学校部活動改革を着実に進めていく。



未来志行山口  
**鳥養 祐矢**  
とりかい ゆうや

## 人権 山口市男女共同参画基本計画!!!

- 問** 現計画において成果指標が後退している原因と新目標の設定について、市の所見を伺う。
- 答** 対面で行う事業の実施が難しく受講者を制限せざるを得なかったことや、新しい参加者の掘り起しや情報発信が十分ではなかったことが要因と分析している。次期計画の目標値は、達成可能で現実的な目標値として設定した。
- 問** 男女共同参画推進室と男女共同参画センターの体制強化が必要と考えるが、市の所見を伺う。
- 答** 男女共同参画センターは、令和5年度から女性相談員を1名増員し、相談業務を充実させていく。
- その他の質問**  
○令和5年度組織体制  
○小郡都市核づくり・広域ネットワークの強化  
○農林水産業の人手不足対策



公明党  
**栗林 正**  
くりばやし ただし



## 環境 高齢者のごみ出し支援策を具体的に推進!

**問** 単身高齢世帯やお年寄りのご夫婦のみの世帯が増えている現状にあつて、若いときには何の苦労もなかったごみ出しが、大変な労力を要するようになってきている。高齢化に伴う様々な問題に対する環境部の対応はどうか。

**答** 既設のごみステーションまでのごみ出しが困難となり、近くへの設置を望まれる方が増えてくると想定されることから、新たな場所へのごみステーションの設置についても、地域の実情に応じた柔軟な対応を検討していく。

その場合、地元において、用地の確保や設置工事、その後の維持管理をお願いしており、設置工事に伴う費用については、助成制度を設けている。

今後、ごみステーション設置に関するリーフレットを作成していく。




公明党  
**村上 満典**

むらかみ みつのり



## 協働 人材育成、人材確保の地域への浸透

**問** 山口市の掲げるHX（ヒューマントランスフォーメーション）を、どう地域に意識させ、浸透させるのか伺う。

**答** 地域交流センターを中心に、時勢の変化に対応した人材の掘り起こしや育成、確保策につながるよう、地域や高等教育機関等とのさらなる連携による行事など、あらゆる実践を繰り返し、その都度、地域の皆様と課題を共有し、ボトムアップを図りながら、次なるチャレンジにつなげていくことで、人材の育成、確保の一端を担っていく。地域を巻き込む取組などを通じて、地域の連帯感や意識の醸成を図り、地域の個性や特性を生かした、息の長い地域独自の人材育成の枠組みの形成や、積極的な行動につなげるよう寄与していきたい。

**HX(ヒューマントランスフォーメーション)**  
人や組織の、意識・行動・風土・コミュニケーションなど人と人とが交わる領域を変革し、組織が健全に成長する状態を実現すること。



ふるさと共創山口  
**中野 光昭**

なかの てるあき



## 都市 農地と居住エリアの新しい調和

**問** 幹線道路や小・中学校、商業施設や駅に近いところへの住宅地の需要が高まっている。後期基本計画において、どのように農地と居住エリアの調和を進めるのか伺う。

**答** 優良な農地の確保と居住エリアの調和・両立を図りながら、地域交流センター等を中心とした日常生活圏の形成に必要な生活関連機能の集積や居住誘導の検討、都市核周辺エリアにおける新たな都市機能や居住環境等の向上に取り組むなど、本市全体において定住促進の取組を進める。都市核周辺エリア等では、JR駅周辺や幹線道路、公共下水道事業計画区域等の現状を踏まえた都市計画の見直し等の居住誘導の検討を進める。

●その他の質問  
○学校を核とした地域づくり  
▽地域協育ネットの活用




徳孤会  
**山本 浩二**

やまもと こうじ



## 上下水 水道料金の見直しは市民理解が前提です

**問** 電気料金の高騰により、企業収益が悪化しており、その一部を使用料金に転嫁する可能性について言及があつたが、市民理解を得られる取組を進めた上での料金改定であつていただきたいと思うが、当局の経営努力について伺う。

**答** 事業運営に当たっては、これまででも企業債の繰上償還による利子の軽減や、運転管理等の民間委託の拡大による支出の削減、消化ガスの売却による新たな収益の確保等に努めてきた。

これからの支出削減に向けた取組としては、汚泥処分についてセメント化と肥料化の比率を見直し支出の抑制に努めるとともに、太陽光発電などの再生可能エネルギーの活用による動力費の削減に向けた検討を進めていきたい。



公明党  
**山本 敏昭**

やまもと としあき




## 環境 地域に配慮した対応が住みよい環境の一步！

- 問** 太陽光発電・パネル設置工事などをめぐり、トラブルが生じないよう、地域に配慮した設備の普及が求められるが、市の所見を伺う。
- 答** 事業者が地域住民と適切なコミュニケーションを十分図られるよう、説明会等の実施時期をより明確に示すなど配布文書の内容充実を図り、市民に対しても改めてガイドライン等の周知に努める。
- 問** 日本語指導が必要な児童生徒等に対する日本語学習支援について伺う。
- 答** 日本語指導補助員の入国後1年間という配置期間や開始時期等の見直しを含めて、支援の在り方を検討していく。また、県教育委員会と連携し、日本語指導が必要な児童生徒へのオンライン授業の活用等により日本語を学ぶ機会をつくるよう努める。



未来志行山口  
**大來 尚順**

おおざ なおゆき



## 行政 「新たな歩み」予算！ 人口の維持、拡大施策



農山村エリア9地域

- 問** 中心市街地以外のまちづくりの方向について伺う。
- 答** 令和5年度に農山村づくり推進課を設置し、農山村エリア9地域それぞれの特性を踏まえた『農山村にぎわい計画』の策定を進める。住宅と農地が混在する都市核の周辺エリア（大内、平川、嘉川、阿知須地域など）については、それぞれの現状や特性を踏まえ、本市におけるコンパクト・プラス・ネットワークのまちづくりの考え方を踏まえた新たな居住誘導の在り方や手法等の検討を進めたい。
- その他の質問**
- ・生活の安心・安全施策
  - ・農地転用について
  - ・地域脱炭素の推進について



高志会  
**有田 敦**

ありた あつし



## 行政 企業版ふるさと納税の活用について！

- 問** 令和2年度に制度改正され、地域再生計画の要件が緩和された「企業版ふるさと納税」の利用が全国的に高まっているが、本市の取組について伺う。
- 答** 令和2年度の税制改正で、寄附額の最大6割が控除され、損金算入による軽減効果3割と合わせると最大約9割軽減されることに加え、地方公共団体の取組を支援すること、社会貢献に取り組み企業としてのPR効果が期待できることもあり、本市においても、令和4年度までに5件、約2千万円の寄附をいただいた。今後は、これまで以上に積極的にPRするとともに、より効果的なPR方法の検討を進め、寄附を通じ、より多くの企業と一緒に本市の活性化につながる事業が実施できるよう取り組んでいく。
- その他の質問**
- 山口県央連携都市圏域

### 企業版ふるさと納税

企業が地方公共団体の地方創生の取組に対して寄附を行った場合に法人関係税を税額控除する制度



未来志行山口  
**馬越 帝介**

まこし たいすけ



## 協働 地域の拠点づくり、地域活性化を目指して

- 問** 地域の拠点づくり、地域活性化の要となる地域交流センターの在り方、整備の方向性について伺う。
- 答** 今後も地域の交流の場として重要な役割を担い、地域の実情に応じた機能を十分発揮できるよう、地域の皆様の意見や要望を聞きながら拠点性を高めていきたい。
- 問** 令和5年度以降の文化施策の取組を伺う。
- 答** 後期基本計画における文化芸術の普及と振興。子どもの頃から多様な文化芸術に触れる機会を充実させるため、多様な文化施設等を活用した多くの交流創造と人材育成、伝統芸能の魅力を発信する機会の充実等を図る。



小鯖地域交流センターでのふるさとまつりの様子



未来志行山口  
**米本 太郎**

よねもと たろう





## 産業 道の駅あいおの移転整備に向けて

**問** 道の駅あいお移転整備事業の進捗状況と基本計画について伺う。

**答** 移転整備基本計画に基づき、本定例会に用地取得議案を提出した。本施設や国民宿舎秋穂荘を交流の核とした海洋交流拠点づくりに向け、一体的に情報発信の機能を持たせるとともに、南部地域の様々な施設と連携したイベントや食を通じた体験づくりに取り組むことで交流人口の拡大を図る。また、頻発化、激甚化する災害への対応として、一時避難所をはじめとした地域防災機能の強化を図るため、簡易シャワー室や避難スペース等の整備について検討する。地域の農水産物生産者や漁協、農協、地域団体との協議を深め、今後進める施設の基本設計に反映させていく。



県都創生山口  
**野島 義正**

のしま よしまさ

## 生活 困った人がコロナ支援金を申請しやすい取組

**問** 新型コロナウイルス感染症対策関連の各種支援金の給付事業について、困っている方への情報の周知や申請期間、申請方法、予算額に対する市の評価を伺う。

**答** 市報や市ウェブサイトをへの掲載、申請書類等の直接郵送や関係団体を通じた配布等の様々な手段を活用し、確実に情報が周知できるよう取り組んできた。また、申請期間については、2か月から6か月程度の期間を適切に設定し、申請方法についても、支援金の種類によって様々な方法を取り、可能な限り迅速かつ簡潔な給付に努めてきた。予算額については、生活者支援は対象者全員分の額を、事業者支援は関係団体に対して幅広くヒアリングを行い精査した額を計上し、事業執行が可能となる予算額を確保した。



市民クラブ  
**山見 敏雄**

やまみ としお

## 産業 深刻化する事業承継問題に、明るい兆し！

**問** 改善の兆しが見える事業承継の効果の要因と施策連携型の支援策の取組内容について伺う。

**答** 事業承継診断に基づく支援ニーズの掘り起こしや資金繰り相談による独自のマッチング支援など、官民一体となった積極的な取組により事業者の皆様の意識変革や行動変容などが効果として現れた。産業交流スペース「メグリバ」の利点を生かしたセミナー等の開催や、事業譲渡や経営統合も含めた支援、ビジネスの立ち上げ支援なども行っている。こうした様々な施策を組み合わせた支援を行うことは事業承継の選択肢を広げるものであり、他自治体の取組事例などを参考に研究していく。

●その他の質問  
○（仮称）湯田温泉パークの整備について



ふるさと共創山口  
**植野 伸一**

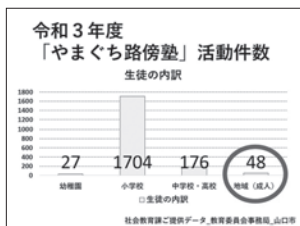
うえの しんいち

## 学び 団塊世代と若者世代をつなぐ「やまぐち路傍塾」

**問** 今回の日本を支えてこれらた団塊の世代の方々には、引退後も様々な分野で指導者として活躍できる方も多くと感じる。団塊世代の活躍の場の創出につなげるため、やまぐち路傍塾を更に活用すべきと考えるが、市の所見を伺う。

**答** 若者世代が興味や関心を持つている分野に登録されているシニア世代の方々が、若者世代の依頼に応じて活動機会が増えることで、あらゆる世代が生涯にわたり活躍できるまちづくりに期待ができることから、やまぐち路傍塾のさらなる活性化を図ってきたい。

●その他の質問  
○データ連携基盤の今後の見通し



令和3年度「やまぐち路傍塾」活動件数

最燃焼  
**安河内 淳朗**

やすこうち あつろう

## 教育

# 小中一貫教育はできることからやっていく程度で

- 国保の出産育児一時金
- ため池の防災

## ●その他の質問

不登校や教員の多忙化など、学校の課題や困難さの根本原因には触れずに小中一貫教育が有効だとするのは論理破綻だ。先行例のアンケート結果を効果があるとするのは拙速であり、一貫校と非一貫校を同一条件で比較した研究は存在しないとの国会答弁もある。一貫教育の導入や成果を学校に強いてはならないと考えるが、所見を伺う。

**答** 小中一貫教育は子どもたちが予測困難な時代を生きていくために必要な資質・能力を育むための一つの方策である。教職員、保護者、地域の方々による支援と連携・協働が欠かせないものであることから成果は地域社会全体で共有し、学校等には求めない。



日本共産党  
尾上 頼子

おのうえ よりこ



## 子育て

# 子育て全力応援のまちに相応しい予算か！

- 遺言代用信託と遺贈寄附

## ●その他の質問

他の自治体では公共工事や施設に係る予算を削っているのに本市ではそれらを進めており違和感がある。積極的に少子化・子育て支援策を展開する他自治体と比較すると本市の支援が全力とは思えない。子ども・子育て全力応援のまちづくりをどのように進められるのか、市の所見を伺う。

**答** 第二次山口市総合計画後期基本計画において、重点プロジェクトとして子ども・子育て全力応援のまちづくりを掲げ、子育て支援及び子育て家庭の経済的負担の軽減に向けた取組を進めることとしている。今後も、子育て家庭の声に耳を傾け、寄り添いながら、山口市らしい子育て支援を進め、子ども・子育て全力応援のまちづくりに取り組む。



市民クラブ  
野村 雄太郎

のむら ゆうたろう



## 文化

# 国宝瑠璃光寺五重塔 令和の大改修！

- 放課後児童クラブの運営

## ●その他の質問

香山公園内の国宝瑠璃光寺五重塔の経年劣化対応として、約70年ぶりに檜皮葺屋根の全面ふき替え工事に取り組みとお聞きしている。令和7年度末までの工事期間中、周辺の観光客等が減少するのではないかと危惧するが、市はどのような誘客対策を考えているのか伺う。

**答** 大内文化の魅力や価値をアピールする貴重な契機と捉え、70年に一度の貴重な観光コンテンツとして発信するとともに、この期間でしか味わえない特別な誘客事業を実施し、大内文化ゾーン全体での観光誘客の拡大を図る。



国宝瑠璃光寺五重塔



県都創生山口  
倉増 賢治

くらまし けんじ



## 芸術

# 山口情報芸術センターは産業連携も視野に！



ワイカム インターラボ・キャンプ

YCAMの成果の周知と市民参画に係る今後の展開について伺う。

**問** 開館以来取り組んでいる創造的・先駆的な活動が注目を集め、企業の技術力とYCAMの応用研究力の連携が成果につながっている。今後も企業と連携し、テクノロジーの新たな可能性を探る共同研究に取り組んでいきたい。また、創造的な活動が地域社会に生かされる事業サイクルをYCAMモデルとして地域に根づかせることが重要と考えている。地域と共にあるYCAMの価値と、文化の薫る創造都市としての本市のブランドイメージを広く国内外に発信していきたい。

**答** 開館以来取り組んでいる創造的・先駆的な活動が注目を集め、企業の技術力とYCAMの応用研究力の連携が成果につながっている。今後も企業と連携し、テクノロジーの新たな可能性を探る共同研究に取り組んでいきたい。また、創造的な活動が地域社会に生かされる事業サイクルをYCAMモデルとして地域に根づかせることが重要と考えている。地域と共にあるYCAMの価値と、文化の薫る創造都市としての本市のブランドイメージを広く国内外に発信していきたい。



地域政党 やまぐちの風  
竹中 一郎

たけなか いちろう





## 山口市武道館の整備について！



これまでの調査研究業務を基に（仮称）山口市武道館整備事業として令和5年度予算に計上し、建設候補地の選定、道場の広さや観客席数などの課題を整理し、基本計画の策定に着手する。（仮称）山口市武道館が本市の武道振興の拠点にふさわしい施設となるとともに、本市の武道競技人口の底上げや競技力の向上などに資するよう、引き続き、関係する皆様の御意見を賜りながら、整備実現への取組を進めていく。

**問** 武道館整備に向けた調査研究業務の進捗状況及び来年度の事業計画、今後のスケジュールについて伺う。

**答** 第二次山口市総合計画後期基本計画の策定に当たり、幅広いスポーツ活動の充実及びスポーツ施設の利用環境の向上の観点から、武道館の整備推進を位置づけた。



高志会  
伊藤 斉

いとう ひとし



## 議会からのお知らせ



## 先進地に学ぶ 視察報告

くわしくは二次元コードからご覧ください。

### 久留米街元氣プロジェクト

#### ●福岡県久留米市

商店主が講師となって専門知識やプロならではのコツを無料で市民に提供する「久留米街の得するゼミナール（まちゼミ）」をはじめとした久留米市における中心市街地活性化の取組について調査しました。

商店街の空き店舗対策として、新規出店後も店の魅力を高め、顧客を獲得する「空かない店舗」づくりを掲げ、様々な取組によって商店街全体の集客力を高めています。

中心市街地のにぎわいを創出することで、その周辺、ひいては市全体の活性化を目指す取組であり、本市においても大いに参考となるものでした。



担当者から熱のこもった説明を受ける委員

### 2/2～3 生活環境委員会



### しまばらめぐりんチケット

#### ●長崎県島原市

市内の公共交通乗り放題券、観光施設の割引チケットなどが一体となった観光ガイドブック「しまばらめぐりんチケット」発行の取組について調査しました。ガイドブックには、地元ならではの詳しい観光情報を掲載するなど、観光消費額にも直結する、観光客の滞在時間を延長するための様々な取組が行われています。

本市における市内での移動手段の確保策や、地域・観光施設への誘導策などの検討にあたって、参考となる取組でした。



## 議会改革

## ～女性をはじめとする多様な人材が市議会へ参画できる環境づくり～ 文書質問制度の導入

山口市議会では、議員が出産、育児、看護や介護等の理由により、定例会の会期を通じて会議を欠席して、口頭による質問の機会がない場合でも議員としての活動ができるよう、令和5年3月に会議規則を改正し、文書質問制度を導入しました。

今後、本会議で文書質問が実施された際には、市議会ホームページや市議会だよりでお知らせします。



## 議会の主な動き



12月

- 19日 議会運営委員会
- 21日 山口市議会議員研修会

1月

- 5日 市議会だより等編集委員会(以下「編集委員会」)



山口市消防出初式(1月8日)



令和5年山口市二十歳のついで(1月8日)

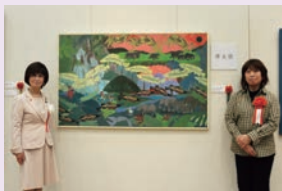
- 10日 議会運営委員会、会派代表者会議
- 13日 編集委員会

2月

- 1日 議会運営委員会  
全国高速自動車道市議会協議会第49回定期総会
- 2日 全国市議会議長会基地協議会第105回理事会  
全国市議会議長会基地協議会第86回総会  
生活環境委員会行政視察(～3日)
- 10日 会派代表者会議、議会運営委員会、執行部説明会
- 17日 第1回定例会初日(～3月16日最終日)、広報広聴委員会
- 20日 議会運営委員会
- 27日 編集委員会

3月

- 2日 議会運営委員会、会派代表者会議
- 14日 広報広聴委員会
- 16日 議会運営委員会



山口市美術展覧会表彰式(3月5日)

## おいでまや山口へ(行政視察の受け入れ)

全国各地から行政視察にお越しいただきました。

□受け入れ団体(1月～3月)6団体

- 1月17日 香川県善通寺市議会
- 24日 栃木県足利市議会
- 25日 岩手県議会
- 26日 茨城県つくばみらい市議会
- 31日 福島県福島市議会
- 2月 1日 兵庫県神崎郡市川町議会

行政視察を通じ、本市の取組や魅力をPRしていきます。

### 【表紙写真】

徳佐八幡宮参道のしだれ桜です。しだれ桜の桜並木は全国的にも珍しく、国の名勝にも指定されています。今年は初めてライトアップされ、多くの人で賑わっていました。

## 次回定例会日程のお知らせ

(予定)

陳情の受付…5/24(水)まで 請願の受付…5/31(水)まで

| 日   | 月                                    | 火                                  | 水  | 木                     | 金  | 土   |
|-----|--------------------------------------|------------------------------------|----|-----------------------|----|-----|
| 6/4 | 5                                    | 6                                  | 7  | 8                     | 9  | 10  |
|     | 本会議<br>(初日)<br>10:00～                |                                    |    |                       |    |     |
| 11  | 12                                   | 13                                 | 14 | 15                    | 16 | 17  |
|     | 本会議<br>10:00～<br>(一般質問・質疑)           | 10:00～17:00<br>ケーブルで生中継            |    | 本会議終了後<br>予算決算<br>委員会 |    |     |
| 18  | 19                                   | 20                                 | 21 | 22                    | 23 | 24  |
|     | 教育民生<br>委員会<br>生活環境<br>委員会<br>10:00～ | 総務<br>委員会<br>農林建設<br>委員会<br>10:00～ |    | 予算決算<br>委員会<br>10:00～ |    |     |
| 25  | 26                                   | 27                                 | 28 | 29                    | 30 | 7/1 |
|     | 本会議<br>(最終日)<br>10:00～               |                                    |    |                       |    |     |
| 2   | 3                                    | 4                                  | 5  | 6                     | 7  | 8   |

会議日は傍聴ができます。

## 議会の内容をウェブでご覧いただけます

- 山口市議会ホームページ  
<http://www.city.yamaguchi.lg.jp/site/gikai/>



- インターネット録画中継  
<https://cstream.c-able.ne.jp/yamaguchi-gikai/m/>



## ご感想をお寄せください

議会や市議会だより、ホームページ等をご覧になったご感想やご意見をお寄せください。

住 所：〒753-8650 山口市亀山町2番1号  
電 話：083-934-2854 / FAX：083-934-2658  
メール：gikai@city.yamaguchi.lg.jp  
あて先：山口市議会事務局「議会の感想」宛て

## 編 集 後 記

桜や蛍、紅葉、雪景色など四季を楽しめる山口。市議会も定例会が年に4回あり、今定例会では令和5年度の当初予算を可決しました。新たな年度のスタートに、市議会だよりをぜひご覧ください。(米本)

新型コロナウイルス感染症もようやく落ち着き観光交流が賑やかになりました。全国的な景気の盛り上がりにも期待したいと思います。過去最大の本市予算も市民の為に生きた予算となるよう我々議員はその執行をきちんとチェックします。(倉増)

## 市議会だより等編集委員会

委員長 大田たける 副委員長 野村雄太郎  
委 員 大來尚順・鳥養祐矢・米本太郎・倉増賢治  
野島義正・栗林 正・植野伸一・有田 敦  
山本浩二・安河内淳朗

次号は8月です